

第3回九州ジャグリング大会 男子EX部門 審査要項

2019年12月21日 ver1.0

本審査要項の対象は第3回九州ジャグリング大会の「男子EX部門」であり、九州ジャグリング大会 Web サイトで公開している「出場要項」を前提としている。本要項において、便宜的に言葉を定義することがあるが、本要項以外に適用されるとは必ずしもいえない。なお、本要項は予告なく大会当日までの期間において変更される場合がある。

1. 審査方法

男子EX部門の審査は観客投票にて行う。

2. 審査項目

審査には【技術】【演技構成】【独創性】【時間超過による減点倍率】の4つの項目がある。観客投票が行われるのは【技術】【演技構成】【独創性】である。観客は、男子EX部門終了時に指定された方法で、各項目ごとに最も輝いていた出場者に1票ずつ投票をする。このとき、観客は「該当者なし」の投票も可能である。

【時間超過による減点倍率】は審査補助係が演技の時間を計測し、超過時間に応じて決定する。

3. 得点集計方法

【技術】【演技構成】【独創性】には重み付けを行い、以下のように定義する。

- 【A】：【技術】の得票数 ×3
- 【B】：【演技構成】の得票数 ×1.5
- 【C】：【独創性】の得票数 ×1

総合賞の順位は、【A】【B】【C】の和に【時間超過による減点倍率】を掛けた総得点により順位を決定する。

$$\text{総得点} : \underline{（【A】 + 【B】 + 【C】） \times 【時間超過による減点倍率】}$$

観客投票による得点集計は、審査員の負担を軽減することを目的とした措置である。

また、観客が誤って同じ内容で二回投票したなど、投票結果として集計するのにふさわしくない投票が見つかったとき、その投票を除外する可能性がある。

4. 同点の場合の優先順位

同点の場合は、以下の優先順位で順位を決定する。

- 1) 【技術】の得票数が多い出場者を上位とする。
- 2) 【演技構成】の得票数が多い出場者を上位とする。
- 3) 【独創性】の得票数が多い出場者を上位とする。
- 4) 時間超過が少ない出場者を上位とする。
- 5) 以上(1)-(4)により順位が決定しない場合は同順位とする。

5.【時間超過による減点倍率】

男子EX部門では次のように時間超過による減点倍率を決定する。超過した秒数の小数点は切り上げる。なお、他部門とは減点方法が異なる。

超過なし	×1.0
1秒 - 5秒	×1.0
6秒 - 15秒	×0.9
16秒 - 30秒	×0.8
31秒以上	×0.7